



第2青函トンネル構想実現を目指す特別講演

目次

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 2ページ……第2青函トンネル構想実現を目指す特別講演会開催 | 7ページ……お知らせコーナー |
| 3ページ……今別町褒賞授与式
友好町との交流盛んに | 11ページ……けやぐとわ！ |
| 4ページ……新校舎で初めての学習発表会
消費者フォーラム開催 | 12ページ……コーナーのコーナー |
| 5ページ……町の出来事
(11月上旬から11月下旬) | 13ページ……Think with ぷーま |
| | 14ページ……定期的なお知らせ |

第2青函トンネル構想実現を目指す 特別講演会開催

11月2日、いまべつ総合体育館において、第2青函トンネル構想実現に向けた今別町推進会議（会長 阿部義治）主催による特別講演会が開催されました。

この講演会では、都市計画や国土計画の専門家である藤井聡氏を講師にお招きし、青森県と北海道双方の経済活性化における第2青函トンネルの必要性とインフラ投資の重要性についての認識を地域の皆さんと共有し、機運を醸成させるために開催しました。

町内や近隣町村の方々や県議会議員、第2青函トンネル構想を実現する会を立ち上げている北海道福島町の副町長や議員も参加し、約150名が講演会を聴講しました。

講演会の冒頭では、第2青函トンネル構想実現に向けた今別町推進会議阿部会長から挨拶があり、「多くの皆さんにご出席いただきありがとうございます。福島町と今別町、共に青函トンネル工事で栄えていた昭和40年代から50年代の元気を取り戻すために連携を図り、実現に向けての機運を高めていきましよう」と熱い想いを語りました。



講師 京都大学大学院教授
元内閣官房参与
藤井 聡 氏

いま、第2青函トンネルが必要な理由

他の国なら何年も前に完成している

藤井氏は、「2本目のトンネルは他の国なら何年も前に出来ているくらい大事なものだ。莫大な費用がかかるから、今一本あるから、そんなの必要ないと思える人が多いと思うのも真つ当な感覚だと思いが、地域振興を非常に遅らせている原因である」と述べました。また、本州と四国は鉄道と高速道路、九州も鉄道と高速道路で本州と繋がっていることを例に上げ、本州と北海道を繋ぐ陸上交通が鉄路の一つだけでは、物流のコストと時間が掛かりすぎて、北海道は不利益を被っていると、参加者へ説明しました。

繋がれば発展する、高速道路も必要

つくばエクスプレスの開業当初と、開業して10年後、多くのビルが建ったつくば市の航空写真を比較し、藤井氏は「できた時は何もない都市でも、鉄道で繋がれば発展します。奥津軽いまべつ駅周辺も、もつと停車する新幹線が増えれば周辺の開発は確実に進みます。新函館北斗駅の辺りも新幹線の駅が出来た後、莫大な投資が進んでいる状況です。投資によって魅力的なモノ、

国土強靱化へ

最後に第2青函トンネルの意義について説明しました。道南と津軽半島が発展すれば、周辺の人口が増え、分散型国土による国難災害の際の被害軽減や、物流の活性化による青函の一次二次三次産業の強化、食糧自給率の向上にも繋がると講演会を締めくくりました。



素晴らしい講演に拍手を送る参加者

今別町褒賞授与式



前列左から新井田昭氏、相内正人氏
後列左から本郷議長、阿部町長、佐藤教育長

11月9日に令和5年度今別町褒賞授与式が行われ、新井田昭氏(85歳)と相内正人氏(74歳)の2名が褒賞を受賞しました。新井田氏は社会教育功労賞を受賞し、長年にわたり、今別町スポーツ少年団本部長や今別町スポーツ振興審議会兼体育館運営審議会副会長を務め、町のスポーツの発展に尽力しました。相内氏は産業功労賞を受賞し、長年にわたり、今別町農業委員会副会長など、町の産業振興へ寄与し、また、今別地区猟友会の会長として町の鳥獣被害の防止に現在もご尽力されています。受賞にあたり、受賞者を代表して相内氏は「この度の今別町褒賞の栄

に浴しましたことは、この上ない喜びであり、ここに謹んでお礼を申し上げます。本日の受賞は、ひとえに町民の皆様方の終始変わらぬご支援と励まし、そしてまた、先輩の皆様方のご指導によるものと、深く感謝いたすところでございます。これを契機として、微力ではございますが、今別町により一層の発展のために、努力を傾注してまいり所存でございますので、お力添えを賜りますようよろしくお願ひ申し上げます」と謝辞を述べました。

友好町との交流盛んに

11月12日 日曜日 青函ママさんバレーボール交流

今別中学校体育館において、青函ママさんバレーボール交流会が開催されました。新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となった交流会は今別町・知内町・蓬田村が参加し、今別町は久しぶりの試合ということもあり、筋肉痛や体力の衰えと戦いながらも、久々の再会を喜び、楽しい交流会となりました。

また、東郡地区男子バレーボール強化練習会も併催され、今別町・蓬田村が参加しました。メンバーが少数数のため、試合形式の練習ができない今別町にとってはとても有意義な練習会となり、良い刺激となったそうです。

11月16日 木曜日 知内町・今別町老人クラブ連合会交流

4年ぶりに知内町と今別町の老人クラブ連合会による交流研修会が開催され、両町の老人クラブ連合会合わせて44名が参加しました。

今年は今別町の老人クラブが当町を訪れ、参加者全員で龍飛崎へ向かいました。天気にも恵まれたため、知内の方に道外から望む北海道を見ることができました。

この交流会は平成4年から続いており、今回で32回目を迎えました。来年度は今別町の老人クラブ連合会が知内町へ向かう予定です。



新校舎で初めての学習発表会



2年生による「2023年世界の旅」音楽の授業で学んだダンスを披露しました



1年生による「へそをとられたかみなり」可愛い演技で会場を沸かせました



3・4年生による「三・四年とうげ」体育の授業で学んだマット運動を披露しました

10月28日、今別小学校で新校舎へ移転後初めての学習発表会が「最後まで笑顔あふれる学習発表会」のスローガンの元、開催されました。木村校長は「私が赴任してから初めて、地域の方を招いての学習発表会であり、新校舎で開催する初めての学習発表会でもあります。初々しい一年生の演技可愛いでしょ。涙を誘う五、六年生の演技もいいですよ。期待してください。先生方も初めての環境で準備することになり頑張りました。この後も児童たちの活躍をご覧ください」と挨拶しました。



5・6年生による「お母さんの木」戦時中を舞台にした子どもを戦場へ送り出した母親役の演技に来場者は涙を流しました

消費者フォーラム開催



今別こども園のお遊戯



今別中学校の荒馬も披露



取り組みを発表する実行委員

11月10日、今別町開発センターにおいて、「消費者フォーラム in 今別」ともに学び、かっこいい消費者になろう！」が開催されました。初めに元消費者庁長官 阿南久氏が講演し、消費者としての心構えや近年増えている高齢者を狙った訪問販売詐欺や若者を狙った副業詐欺についての事例を紹介しました。消費者が詐欺にあわないためには、孤立しないことが大事だと述べました。次に青森県環境生活部の瀧野技師から家庭でできる生活排水対策について講演があり、きれいな海や川を守るために食器類は油污れなどを拭き取ってから洗うなどの小さなことからできることを参加者に伝えました。最後に消費者フォーラムの実行委員である今別町社会福祉協議会や食生活改善推進員、連合婦人会だけではなく、今別小学校と中学校などが普段取り組んでいることと、これからの目標を発表しました。今後、所属団体同士が町内で発生した消費者問題の情報を共有し、適切な相談窓口の周知（消費者ホットライン電話番号：188）、おかしななと思った時に気軽に相談できる人との繋がりを維持することが大切だと発表しました。阿南氏は「町内の多くの方が実行委員会へ参加していることが素晴らしい。また、小、中学校も実行委員に入っているのは全国的にも珍しいことです。孫から祖父母へ呼び掛けることができるのも、とても素晴らしいことです」と講評を述べました。

町の出来事

11月2日 木曜日

今小オンライン交流

今年で3年目を迎える青森市の小学校とのオンライン交流学習が行われ、今別小学校の6年生と青森市立沖館小学校の6年生が交流しました。今回は沖館小学校の指導のもと「地域の秋を紹介する俳句や短歌を作ろう」という授業を行いました。今別小学校の教室では担任の先生などが児童たちをサポートしていました。オンラインで沖館小の児童とグループになり、自分の短歌や俳句を詠み、さらにどんな気持ちで作成したのかを発表しました。

町の出来事

今別小学校の児童は「最初は緊張したけど大人数での授業は良い経験になりました」と授業の終わりに感想を述べていました。今別小学校の木村校長は「このような取り組みは子どもたちの可能性を広げる。今後も継続していけたら」と話されていました。



ビデオ通話で授業を受ける今小6年生

11月3日 金曜日 今中バドミントン部奮闘

十和田市総合体育センターにおいて、青森県中学校秋季バドミントン大会が行われ、今別中学校バドミントン部4名が出場しました。

男子シングルスには木村選手が出場し、1回戦をストレートで勝利。その勢いのまま2回戦へ進んだものの強豪校の選手と対戦し惜しくも敗退しました。

女子シングルスには嶋中選手、田中選手、宮本選手の3名が出場しました。嶋中選手と田中選手は2回戦からの出場となり、3名そろって2回戦を奮闘。惜しくも負けてしまいましたが、男女ともに次の大会での活躍を期待できる結果でした。



日々の練習風景

11月9日 木曜日 大川平の佐藤さん祝百歳

大川平地区に住む佐藤忠泰さんが百歳を迎えました。佐藤さんは自室で車椅子に座り、お祝いに訪れた阿部町長と役場職員を出迎えました。町長から顕彰状を受けた佐藤さんは、握手で感謝を表しました。町長は「力強い握手で元気を貰えました。これからも長生きしてください」と声をかけ、佐藤さんはニツコリと笑顔を浮かべていました。



左から阿部町長、佐藤忠泰さん、娘の新井田富喜子さん

11月10日 金曜日
親子で育む健やか教室

今別小学校の5年生と保護者の方が甘い飲料の飲み方と食事のバランスについて学習しました。

この授業では、児童たちが保護者や先生と相談しながら、バランスの良い献立を考え、食育SATシステムというAIが献立を評価するシステムを使って診断しました。選んだ献立が高評価だった児童たちは大喜び、参加した保護者も日々の献立のアイデアを得ることができました。



和食の献立を考える様子

11月12日 日曜日
CM大賞「優秀賞」を受賞

第22回ふるさと自慢わがまちCM大賞の審査発表会が行われ、初めて県内の全40市町村が参加しました。町では大賞、準大賞に次ぐ優秀賞（みちのく銀行特別賞）を受賞しました。

審査発表会の様子は青森朝日放送にて12月30日土曜日正午から放送される予定です。



※変更になる場合がございます。ご了承ください。

11月17日 金曜日
ふるさと産品給食の日

地元食材を活用して地産地消の大切さを伝えるために今年もふるさと産品給食の日が実施されました。今年 は合同会社inobase生産のいのしし肉を使用した焼き肉丼が今別小学校の給食に並びました。

給食の前に生産者の依田夫妻からいのししの飼育方法についてクイズ形式で学び、ぶたが半年で出荷されるのに対し、いのししは出荷まで2年かかることを知った児童は驚いていました。いのしし肉の栄養素についての授業も行われ、町の特産品に理解を深めました。

2年生の児童と生産者の2人が一緒に給食を食べ、児童たちは「初めて食べたけど、柔らかくて美味しい」といのしし丼を絶賛していました。



いのししの餌について説明する依田夫妻



いのししの焼き肉丼美味しい！

11月19日 日曜日
棒パンを作ろう

海峽の家ほろづきにて多世代交流イベントの第2弾「今年最後のアウトドア 生地から棒パンを作ろう」を開催し、園児から高齢者まで幅広い年代の方が参加しました。

参加者は小麦粉、ドライイースト、水などをチャック付きの袋に入れてこねると「粘土みたいで楽しい」と話していました。

こねた生地を発酵させている間にバター作りも挑戦。ペットボトルに生クリームを入れて振るだけなのですが、なかなか固まらず元気な小学生たちが奮闘し、何とかバターを完成させました。その頃には生地の発酵も終わり、竹の棒に巻き付けて炭火で焼きました。

初めて生地から作った棒パンに手作りしたバターをつけて食べることは参加者全員良い経験となりました。



初めてのパン生地作り



みんなで炭火を囲みました

青森県子ども・子育て世帯応援金の支給について

青森県では物価高騰に直面する子育て世帯を支援するため、0歳から18歳までの児童を養育する県内在住の支給対象の皆様に応援金を支給します。

1. 対象児童 平成17年4月2日から令和6年2月28日までに生まれた児童

2. 支給対象者

- ① 令和5年11月分の児童手当を青森県内の市町村から受ける方
- ② 令和5年10月31日（以下、基準日といいます。）において青森県内に住所を置き、公務員児童手当等の受給資格者である方
- ③ 基準日において青森県内に住所を置き、児童手当の所得制限限度額超えにより支給を受けていない方
- ④ 基準日において青森県内に住所を置き、平成17年4月2日から平成20年4月1日生まれの高校生等を養育する方
- ⑤ 基準日において、高校生等が委託されている小規模住居型児童養育事業を行う方か、里親又は高校生等が入所・入院をしている障害児入所施設等の設置者

3. 支給額 対象児童1人につき3万円

4. 支給時期 12月中旬頃支給開始。※対象となる方には既に通知を送付しています。

5. 支給方法

・上記支給対象者の①に当たる方

→申請不要です。

児童手当支給登録口座へ支給します。解約等で口座確認が取れない方は、確認が取れ次第支給します。

・上記支給対象者の①以外の方

→申請が必要です。

県から届く様式に必要事項を記入の上、申請を行ってください。

6. 注意点について

- ・同一世帯に上記支給対象者①と④又は⑤が混在する場合、支給の重複を防ぐため①の児童分のみ町から支給となります。①以外の方は県へ支給申請を行う必要がありますので、お手数ですがご対応くださいますようお願いいたします。
- ・支給対象者①に当たる方は町から、②～⑤に当たる方は県から支給となるため、それぞれ支給日が異なる場合があります。
- ・本給付金の受給を辞退する方のみ、既に送付済みの支給のお知らせに同封している「受給拒否の届出書」を担当窓口へご提出ください。本給付金については、支給されません。
(提出期限：令和5年12月6日)
- ・申請期限までに申請が行われなかった場合や、指定口座への振り込み不能等で令和5年2月28日までにご対応いただけない場合は、受給を辞退したものとみなします。

【お問い合わせ先】 町民福祉課 青森県子ども・子育て世帯応援金担当 電話：0174-35-3004

水道にも冬支度をしましょう！

○忘れずに水抜き凍結防止

凍結を防ぐには水道管や蛇口に布切れや専用の保温材を巻き、濡れないようにビニール等を巻きましょう。

凍結して水が出ない場合、蛇口を開け、凍った部分にタオル等を被せ蛇口の方からぬるま湯をまんべんなくゆっくりかけましょう。また、水道管が破裂またはひび割れした場合は、町水道業者に連絡してください。

- 町水道業者
- ・相内管工設備 0174-35-3422
 - ・田中水道 0174-35-2675
 - ・みちのく設備 0174-35-3461

インターネット公売の実施について

県では、動産や不動産、自動車などの差押財産について、K S I 官公庁オークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。

詳しくは、県ホームページ内の「インターネット公売」バナーをご覧ください。

県ホームページは

こちらの二次元コードから→



【問】東青地域県民局県税部 納税管理課
電話：017-734-9975

戦没者遺族相談員のお知らせ

戦没者遺族相談員は、戦没者遺族の援護の相談に応じ、必要な指導・助言を行い、福祉の増進を図るため厚生労働大臣から委託され活動されています。

青森市及び東津軽郡においても、下記のとおり2名の相談員が配置されましたのでお知らせします。

・期間 令和5年10月1日から令和7年9月30日まで

担当区域	氏名	電話番号
青森市及び東津軽郡	内藤 規矩子	017-726-5017
	記田 慶市	0174-22-2188

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

高額療養費（外来年間合算）について

○支給対象者

基準日（令和5年7月31日）時点で後期高齢者医療被保険者証の窓口負担割合が1割の方。

○対象期間

令和4年8月1日から令和5年7月31日までの1年間。

○支給額

対象期間中の外来診療の自己負担額の合計から高額療養費で支給された分を差し引いた額が、144,000円を超える場合、超えた分を支給します。

○支給申請

- ・これまでに高額療養費を支給されたことのある方で支給対象となった方には、登録済みの口座に支給しますので申請は不要です。
 - ・これまでに高額療養費を支給されたことのない方（高額療養費の支給口座を登録していない方）には、12月中旬（予定）に広域連合より申請のお知らせを送付しますので、お知らせが届いた方は市町村の窓口申請してください。
- なお、対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入した方の場合、支給対象であっても申請のお知らせが送付されない場合がありますので、対象期間内の外来に係る自己負担額の合計が144,000円を超えた方はお問い合わせください。

○申請に必要なもの

- ・支給申請書
 - ・高額療養費（外来年間合算）の支給申請について（お知らせ）
 - ・保険証（被保険者証）
 - ・個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたはマイナンバーカード）
 - ・本人確認書類（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書等）
 - ・印鑑（申請者と受領者が異なる場合）※認印可
 - ・通帳（コピー可）等口座情報のわかるもの
- ※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書、代理人が受領する場合は委任状が必要です。
※対象期間中、青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険への加入歴と自己負担額がある場合は、その医療保険の自己負担額証明書が必要です。

【お問い合わせ先】青森県後期高齢者医療広域連合 電話：017-721-3821

高齢者世帯等への住宅用火災警報器の無償配付について

この度、住宅用火災警報器の設置普及事業として、青森県消防設備保守協会様から当消防本部にご寄付いただきました住宅用火災警報器を、管内の高齢者世帯（65歳以上）で未設置の方を対象に無償で配付することとしました。

希望される方は、消防本部予防課へご連絡下さい。配付方法については、電話で受付時にお伝えします。

受付日時は12月11日（月）8時30分から17時まで。
配付数は50個と数に限りがあるため、なくなり次第終了します。

【問】消防本部予防課 電話：017-775-0853
詳しい情報は青森消防で検索するか右の二次元コードからも確認できます。



青森消防HP

青森消防

検索

「こでまりの会」会員募集中です

読み聞かせサークル「こでまりの会」は一緒に活動してくれる方を募集しています！

絵本の読み聞かせを通じて、子ども達に本を好きになってもらいたいと活動しています。

子ども達のキラキラした瞳、あふれる笑顔、幸せな時間を共有できたら、うれしいです。

会員一同、心からお待ちしています。

【問】今別町教育委員会
電話：0174-35-2157

東青地区社会教育関係者等研修会のお知らせ

内容：忙しい中でも取り入れやすい運動

講師：健康運動士・パーソナルトレーナー

小泉 洋氏

日時：12月15日（金）13時から15時

会場：いまべつ総合体育館

持ち物：運動しやすい服装、スポーツタオル、
筆記用具、内履

申込：12月13日（水）までに今別町教育委員会へ電話で申込みくださるようお願いします。

申込先・問い合わせ先

今別町教育委員会

電話：0174-35-2157

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されますが、控除対象となるのは、令和5年中（令和5年1月1日から令和5年12月31日）に納められた保険料の全額です。（令和5年中に納められたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料も控除の対象となります。）

本年中に納付した国民年金保険料は、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため日本年金機構から社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が対象者あてに発送されましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

なお、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合は、ご自身の国民年金保険料に加え、その保険料についても控除が受けられます。

☆国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようきちんと納めましょう！

【問】青森年金事務所 電話：017-734-7495

みなさんと思いやりと協力で暮らしやすい雪国にしましょう

道路に雪を出さないで!

除雪された車道に、再び雪出しされては除雪をした効果がありません。できるだけ町内の空地を利用するなど雪処理にご協力ください。

**玄関先の雪処理にご協力を!**

除雪車が通った後、玄関先に雪が寄せられてしまうことがあります。寄せ雪を機械除雪で完全に処理する事は困難です。寄せ雪の処理にご協力ください。

**作業中の除雪車には近づかないで!**

除雪車は前進・後退を繰り返します。除雪車に近づくことは危険です。子供がその近くで遊んでいるのを見かけたら注意しましょう。

**ゴミ処理のルールを守って!**

ゴミ出しは、除雪作業の妨げとならないよう、ゴミ出しの日時と場所を守りましょう。



【問】東青除排雪協会

住所：青森市安方2丁目9番13号 建設会館2階

電話：017-722-5127

除排雪にはみなさんのご協力が必要です!

たった一台の路上駐車で作業の効率がダウン!

路上駐車は除排雪作業の妨げになり、町内全体の迷惑となりますのでやめましょう。

**鉄板・ブロックを置くと危険です!**

車庫への乗り入れ鉄板・ブロックが作業の妨げになるので取り外してください。

**深夜の除雪作業にご理解を!**

歩行者の安全確保、朝の通勤を考え作業は深夜・早朝に行います。

**河川・水路への雪捨ては洪水の危険性が!**

河川や水路への雪捨ては、雪が詰まり水があふれる原因となりますのでやめてください。

**12月1日～7日は雪崩防災週間です**

国土交通省と青森県では、毎年12月1日から7日までを『雪崩防災週間』と位置付け、本格的な降雪期を前に、雪崩被害防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

青森県は県土全体が豪雪地帯であり、さらに15地域（旧市町村単位）が特別豪雪地帯として指定されています。また、県内では、死者を2名出した平成19年2月の八甲田山における雪崩のほか、令和3年2月にも八甲田山において雪崩に巻き込まれ1人が死亡するなど、多くの雪崩災害が発生しています。家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域等、危険は様々は形で身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。

1人1人が『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。

連絡先 今別町役場 総務企画課 電話：0174-35-2001

青森県 県土整備部 河川砂防課砂防グループ 電話：017-734-9670

けやぐとわ!

番外編① 青森県立保健大学
による調査



▼通いの場の参加者さん達と記念撮影!



▼和気あいあいとした聞き取りになりました



▲真剣な表情で体操する皆さん



▲道に迷いながらも楽しく散策しました!

今別町に必要なものを考える

地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎える事のできる「青森県型地域共生社会」を実現するために、青森県では、青森県立保健大学の学生さんの力を借りて市町村の調査を行っています。十月二十八日と二十九日の二日間にわたって、今別町を対象にした調査が行われました。まずは、一日目の調査の様子をご紹介します。

午前中の聞き取り調査にご協力いただいたのは、八幡町通いの場の皆さんです。学生さん達は、通いの場で行われている百歳体操を参加者の皆さんと共に行った後、三つの班に分かれて聞き取りを行いました。通いの場の成り立ちや過去の出来事、参加者さん自身のことなど、様々な視点から今別町での生活について質問をしていました。和やかな雰囲気でも聞き取りは進み、学生さんも参加者の皆さんも楽しそうな様子でした。

午後からは、町内の散策を行いました。町が作成したウォーキングマップを片手に、今別エリアのショートコースを歩きました。学生さん達はコース上の観光名所や町並みに興味津々で、とても楽しそうな様子でした。今別町の歴史や生活の様子を肌で感じる事ができた時間になりました。

二日目の様子は次回にご紹介します!

コーナーのコーナー

No. 3 クリスマス

今別町ALT
ブルーマー・コーナー

Hello everyone, another month has arrived.

みなさんこんにちは、今月もやってきました。ALTのコーナーです。

This month, my parents are visiting Japan; this will be their first time in Asia. I am excited to show them around Imabetsu Town; I have been keeping a list of my favorite spots... hopefully we can navigate through the snow.

今月は私の両親が日本を訪れます。彼らにとって初めてのアジアです。私は今別町を案内するのが楽しみで、お気に入りのスポットをリストアップしているところです。雪の中を案内できるといいのだけど。

In America, people are preparing for Christmas. While Christmas is not until December 25th, many people like to set up Christmas decorations at the beginning of the month; some people even begin in November.

アメリカでは人々はクリスマスの準備をしています。クリスマスは12月25日までですが、クリスマスの飾り付けを月初めからしたい人が多いです。中には11月から始める人もいます。

You may know that on Christmas Day, families and friends come together and exchange gifts. Children enjoy receiving presents from Santa Claus, a mystical figure who visits households through the chimney; that's a cramped entrance! Did you know that Santa Claus is inspired by a real person, St. Nicholas? He was a famous Catholic saint who gave gifts under the cover of night.

クリスマスに家族や友人が集まってプレゼント交換をするのは知っていますよね。子どもたちは煙突から各家庭を訪れる神秘的な存在であるサンタクロースからプレゼントをもらうのを楽しみにしています。ところで、サンタクロースは実在の人物、聖ニコラスにインスパイアされていることをご存知ですか？彼はカトリックの有名な聖人で、夜陰に紛れて贈り物をした人です。

While Christmas Day is the main event, many people also celebrate on Christmas Eve with a feast. Christmas Eve dinners are often similar to Thanksgiving dinners, but with some variations to the menu; instead of roast turkey, many people eat roast ham. My favorite part of the feast is Egg Nog, a creamy drink made with custard.

クリスマスは当日がメインイベントですが、イヴにもごちそうを食べてお祝いする人が多いです。クリスマスイヴのディナーはサンクスギビングのディナーと似ていることが多いですが、メニューに若干違いがあり、七面鳥の代わりにハムを食べる人が多いです。私が一番好きなクリスマスのごちそうはカスタードで作るクリーミーな飲み物の「エッグノック」です。

I hope that everyone in Imabetsu gets the chance to spend quality time with their families; this will be my first winter in the North, so I look forward to cozying under the Kotatsu with my parents. Happy Holidays!

今別町の皆さんには家族と充実した時間を過ごしてもらいたいです。私は北国の冬は初めてなので、両親と一緒にこたつに入るのが楽しみです。良いお年を！

一人で悩んでいませんか？
自立に向けた相談窓口のご案内

仕事が決まらない
仕事が続かない
高齢だけ働いて収入を得たい
社会参加してなにかの役に立ちたい

あなたの生活の
や
心配

家計が毎月赤字
どうしよう… (家計が心配)

うちの息子がずっと働かないで家にいる。
将来どうしよう…

他にも
借金が多すぎる(債務が心配)
医療費や税金、家賃や公共料金が払えない(滞りが心配)
病気で生活に困っている(健康が心配)

東地域総合相談窓口 (対象地域: 平内町・今別町・蓮田村・外ヶ浜町)
青森市中央3丁目20番30号 親尾福祉プラザ2階
青森県社会福祉協議会内 FAX 017-764-6908 ☎017-752-1888

フリーダイヤル (青森県社会福祉協議会) 0800-800-7114
スマホからでも相談無料・通話料無料

「なにをどうすればいいかわからない」と立ち止まらずに一緒に進んでみませんか？
どなたでもご相談ください。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間について

平成18年6月「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、国民の間に広く拉致問題についての関心と認識を深めるため、毎年12月10日から16日までの1週間を『北朝鮮人権侵害問題啓発週間』としています。

拉致問題は、我が国の喫緊の課題であり、解決のためには、私たち国民がこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

政府は、一日も早い拉致問題の解決に向け、全力で取り組んでまいります。

こんにちは、地域プロジェクトマネージャーの『ぶーま』こと周布祐馬です。この間まで暑い暑いと言っていたのに、もう12月ですね。一年は本当にあつという間でした。皆さんにとって今年はどうな一年だったでしょうか？

私はこの一年、今別に足を運んでくれた方により深い今別を知ってもらった活動に取り組みできました。またこの取り組みを通して町民の方々と来町者の方々が交流を持ち、元気を分けてもらえる取り組みとなるよう心がけてきました。

今回は今年の取り組みを通して得た最も大きな気づきについて書きたいと思います。

【来町者が『見る』『食べる』 以外に求めている こととは？】

こととは？

観光と聞けば誰もが、雄大な自然や歴史ある寺社仏閣を見ることが訪れた先までの料理を味わうといったことを想像するのではないのでしょうか。つまり「この紅葉は綺麗だった」や「あの仏像にはこんな由来があった」など旅先で得られるものの多くは『与えられた知見』です。

しかし、私が町内で迎えた方々と話

をしていると、皆さんが求めているものは『与えられた知見』ではなく、『自ら考え、行動して得られた経験と学び』でした。

見る・食べるだけでなくそれらを扱う人々の顔や背後にあるエピソードなど今別でしか得られない体験を求めており、これらを味わってもらった方々は一様にとても満足して「また来ます」「もっと長く滞在したかった」と言って帰っていきまます。そして中には「お客さんとしてではなく作り手として関わりたい」といった方もいました。

このことを言い換えると、これまでの観光が単に『消費する体験』であるとすれば、私が迎えた方々は『生み出す体験』を求めている、と言えるのではないのでしょうか。

【来町者に『生み出す体験』を してもらうためには？】

では、今別で『生み出す体験』をしてもらうためには、私たちはどのようなことをすれば良いのでしょうか。

ヒントは先に書いた『自ら考え、行動して得られた経験と学び』にあると私は考えています。生み出すものは、その人の生まれ育った環境や価値観によって変わります。すなわち私たちがその人が生み出すものをコントロールできるものではないと言いうことです。

私たちができることは、その人が何かを生み出すための材料を提供すること。その材料とは脚色された作り話ではなく、ありのままの姿だと私は考えます。普段の生活の中で楽しいこと、困って

いること、それらをそのまま感じて貰えばいいです。

極上のおもてなしなんて必要ありません。まるで近所の方が家に来たかのように接すればよいのです。(極上のおもてなしが欲しい方にはどこの高級宿へ行っていたきます笑)

私は今年の取り組みを通して、津軽半島・今別の飾らない普段の生活にこそ、ここでしか得られない体験が潜んでいて、訪れた方はその体験を通して、自分しかできない学びを得ることができ、ことに気づくことができました。

今回の内容は少し難しかったでしょうか。私は上記の気づきを踏まえて訪町者と町民の境界線ができるだけ取り払いたいと考えています。『町の方々の普段の空間に訪町者も気軽に混ざることができ、町の方々と楽しい時間を過ごしている』そんな空間・時間をより多く作れば、町の人も訪町者も、もっともっと町の良いところを発見できるはずですよ。そうすれば、今別が今よりもさらに『住みたい町』になると信じています。

よく考えてみると、私の今別との関わりは20年前まさに『町の方々の普段の空間に訪町者(＝私)も気軽に混ざり町の方々と楽しい時間を過ごした』ことから始まりました。やはりこれこそ今別の普段の姿であり、今別の最大の魅力だと考えています。

子育てサロンほっとケーキだより

12月サロンほっとケーキのお知らせ

12月12日(火) 10:00~12:00
13:00~15:00

クリスマスも近づいてきましたね。可愛いクリスマス飾りを作ってツリーに飾りますよ。子どもに人気のおやつ作りを紹介します。みんなで試食してみましょう。

【問】今別こども園 電話：0174-35-2128
今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

海峡の家ほろづき日帰り入浴のお知らせ

○入浴ができる日時（11月から3月まで）
毎週木曜日・金曜日・土曜日
14:00~18:00まで
(最終受付17:00)

○入浴料

未就学児	小中学生	高校生以上
無料	150円	300円

【問】海峡の家ほろづき
電話：0174-36-2166

町の行事予定（令和5年12月1日~令和6年1月10日）

12月	行事名	場 所	担 当
1日(金)	人権・行政合同相談	中央公民館	総務企画課
3日(日)	今別町総合福祉展（中止）		社会福祉協議会
17日(日)	駅前イルミネーション点灯式	奥津軽いまべつ駅	総務企画課
21日(木)	第4回キクの会・第2回高齢者世帯のつどい	開発センター	社会福祉協議会
22日(金)	今別小・中学校2学期終業式		

税金・保険料の納期限はこちら（令和5年12月1日~令和6年1月10日）

12月25日(月)	国民健康保険税第5期納期限	税務会計課
	町・県民税第3期納期限	
	介護保険料第4期納期限	町民福祉課
1月 4日(木)	後期高齢者医療保険料第6期納期限	町民福祉課

今別町の姿（令和5年10月31日現在）

面積 125.27km²
人口 2,214人（-12）
男 1,065人（-6）
女 1,149人（-6）
世帯数 1,304世帯（-5）
（ ）内は先月比

戸籍の窓口

※ご家族からご了承を得た方になります。
10月1日から10月31日までの届出分

お誕生おめでとうございます

伊藤 渚ちゃん 西田
(俊さん・桜子さん)

田中 かれんちゃん 大川平
(昭平さん・愛理さん)

お悔やみ申し上げます

蝦名 悦子さん 87歳 砂ヶ森
蝦名 武義さん 89歳 砂ヶ森
小林 せつさん 94歳 今別

今別町ふれあい福祉センター 12月の相談日

一般相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
電話相談	日常のあらゆる心配ごとと悩みごと	毎週月曜日から金曜日	10:00~17:00	社協職員

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記等に関する相談	12月12日(火)	13:30~15:30	司法書士

※土日及び祝日は対応できませんのでよろしくお願いいたします。

※相談を予定している方は事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【問】 社会福祉法人 今別町社会福祉協議会 電話：0174-35-3081

今別診療所の訪問診療日

12月14日(木) 左記の日には訪問診療のため、午後の診療は先生が戻り次第行います。予めご了承ください。

12月21日(木)

今別診療所の休診日

12月29日(金)から
1月3日(水)まで

【問】 今別診療所
電話：0174-35-2680

ふれあい文庫 11月の入荷図書

題名	著者名
一橋桐子(76)の犯罪日記	原田 ひ香
76歳一人暮らし、年金と清掃のパートで細々と生活している桐子。老後の不安を解消するために選んだのは、刑務所に入ることだった。	
負けくらべ	志水 辰夫
伝説のハードボイルド作家86歳、19年ぶりの現代長編！	

12月の朝夕の放送

たなか こうすけ
田中 皐将 さん

今別小1年生
出身：団地



編集後記

青森朝日放送のCM大賞で40市町村中3位の優秀賞を受賞しました。撮影に協力していただいた今別荒馬保存会、大川平荒馬保存会の皆様、町外から荒馬のために来てくださる皆様のお陰です。ありがとうございました。

実は今回のCMは感動賞狙いで作成しましたが、アイデア賞や感動賞に入らず優秀賞と呼ばれときは驚きのあまり頭が真っ白になりました。

(広報担当 総務企画課 澤田大河)

スタッフを募集します(急募)

未経験者・無資格者でも歓迎します

募集職種：介護員・調理員

勤務地：特別養護老人ホームなかやま荘(今別町)

今別町デイサービスセンターひより(今別町)

社会福祉法人 **双樹苑**

青森県東津軽郡今別町大字今別字西田248番地205 お問い合わせ先：☎0174-35-3961

パート職員大歓迎!



有

料

広

告




外科・内科・整形外科 かにたクリニック

院長 石戸谷 孝博
〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2
☎0174-22-2333
FAX 0174-22-2266

**通院の方は送迎バスを
ご利用頂けます。
詳しくはお問合せください**

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~ 5:00	○	○	1:30 3:00	○	○	△
休診日	日曜・祝日					




利用者募集

デイサービス
介護老人福祉施設(宿泊施設)

介護の相談窓口 **0174-37-2280**
(寿楽園居宅介護支援事業所)

職員募集中

勤務場所：特別介護老人ホームあじさい
募集職種：介護職員 生活相談員
その他職種もご相談ください!



特別養護老人ホームあじさい 外ヶ浜町高齢者生活福祉センター寿楽園
TEL: 0174-31-7000 (代表) HP: <http://www.ajisaiikai.or.jp>

正社員とまとめ内職を募集! 初めてのの方大歓迎!

正社員(勤務時間で相談に応じます)

【仕事内容】

- ・裁断仕分け作業
- ・ミシン作業 ・アイロン作業

【待遇】

- ・社会保険・年金・退職金制度

まとめ内職

【仕事内容】

- ・ズボンの糸くず取り
- ・ボタン付け作業

※当社スタッフがご自宅までズボン配達
※作業が終わったら商品を引き取りに伺います
※ご自宅に居ながら、ご自身の都合で作業ができます

まずは、気軽に
お問い合わせください

株式会社奥田縫製青森支店

お問い合わせ先
〒030-1411
東津軽郡外ヶ浜町
字平館根岸湯の沢246-1
☎0174-25-3120

年末年始もやります!

料理宅配 サービス

ご注文はお早めに!



※イラストはイメージです。

龍飛崎温泉 たっぴ

龍飛 **☎0174-38-2011(代)**

- ◆にぎり寿司(3名様盛) **5,500円**(税込)
- ◆オードブル(3名様盛) **5,500円**(税込)
- ◆折詰料理 **3,300円**(税込) **5,500円**(税込)

〒030-1711 外ヶ浜町字三厩龍浜54-274

防災無線を聞き逃したら……

0174-31-5119

に電話をかけると放送終了後から
24時間の防災無線の内容を聞く
ことができます!